



奈良女子大学 (奈良県)

日本の原点「まほろば」の地で日本のことばと文化を学ぶ



■ 大学紹介

① 大学の特色及び概要

本学は、1908年（明治41年）に創設された奈良女子高等師範学校を前身としており、2019年に創立110年を迎えました。この間日本における女性の最高教育機関としての役割を担ってきました。

文学部、理学部、生活環境学部、工学部の4学部、大学院人間文化総合科学研究科を擁し、小規模ながらも幅広い分野の研究教育を実施しています。

教員数は約200名、学生数は約2,700名であり、きめ細やかな少人数教育が特徴です。

② 国際交流の実績

58大学（アジア41大学、欧米等17大学）と国際交流協定を締結しています。

本学を卒業・修了した留学生には、母国の大学で教員をしている方も多数います。

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生（日研生）の受入れ実績

2022年：留学生数 141人、日研生 1人
2021年：留学生数 148人、日研生 3人
2020年：留学生数 145人、日研生 0人
（各年10月1日現在）

④ 地域の特徴

奈良は日本の古い都（710年平城京遷都）で、多くの世界遺産に恵まれた日本有数の観光地です。都市部に比べて物価も安く、大阪・京都へも約40分で行けることから、留学生が「日本語・日本文化」を勉強するには最適の場所です。大学は、世界遺産に指定されている寺社や鹿で有名な奈良公園に隣接しています。

■ 研修・コースの概要

① 研修・コースの目的

a) 主に日本事情・日本文化に関する研修

日本事情・日本文化に関する研修を主とし、補助的に日本語能力の向上のための研修を行います。

② 研修・コースの特色

伝統文化の息づく古都・奈良で、日本語、日本文化について体験的に学ぶことが出来ます。留学生1人1人にチューターを配置し、生活面、学習面でも細やかなサポートを行います。

③ 受入定員

5名（大使館推薦4名、大学推薦1名）

④ 受講希望者の資格、条件等

日本語能力試験N2程度の日本語力を有し、2年以上の日本語学習歴がある女子学生。

⑤ 達成目標

- ・日本や日本文化について学際的に学び、その理解を深める
- ・日本語で論文・レポートを執筆できる
- ・日本語能力試験N1相当の日本語力を身に付ける

⑥ 研修期間（在籍期間）

研修期間：2023年10月1日 ～ 2024年8月31日
（在籍期間：2023年10月1日～ 2024年8月31日）
修了式は8月を予定



⑦ 奨学金支給期間

2023年10月 ～ 2024年8月

⑧ 研修・年間スケジュール

10月上旬：渡日

10月：オリエンテーション、歓迎会、生け花教室
 11月：茶道体験教室、大学祭、留学生研修旅行
 5月：生け花教室、茶道体験教室
 6月：日本語スピーチ大会、留学生研修旅行
 8月：送別会、修了式
 8月下旬：帰国

※その他、留学生と日本人学生の交流事業イベント、研修旅行、奈良のお祭への参加や参観も含めた多数のイベントがあります。

また、「弓道」「競技かるた」「書道」「古美術研究」「箏曲」「能楽」「華道」「茶道」等のサークルに所属できる他、大学が提供する様々な企画に参加することが出来ます。



⑨ コースの修了要件

指定された必修12科目、選択5科目以上を受講し、15科目以上の合格をもって修了証明書（日本語・英語）を発行します。合格科目については成績評価書が発行され、国際交流協定校の学生は、協定に基づいて本籍大学で単位認定を受けることができます。

⑩ 研修・コース科目の概要・特色

1) 研修・コース科目の特徴

必修である日本語科目の他、日本文化や古都奈良についての科目など、日本に関する幅広い分野の科目を日本人と一緒に受講します。

*は日研専科科目です。

2) 研修・コース開設科目

I) 必須科目（〇コマ数、時間数）・内容

科目名	秋	春	時間数
日本語ⅠA（文法）		○	30
日本語ⅠB（文法）	○		30
日本語ⅠC（読解・漢字）		○	30
日本語ⅠD（読解・漢字）	○		30
日本語ⅡA（聴解）		○	30
日本語ⅡB（聴解）	○		30
日本語ⅡC（作文）		○	30
日本語ⅡD（作文）	○		30
*日本語学基礎講読Ⅰ/Ⅱ	○	○	30/30
*日本語プレゼンテーション		○	20
*☆修了レポート		○	30
計			350



☆ 担当指導教員のもと、4,000字程度の修了レポートを日本語で執筆します。テーマは、担当指導教員と相談して決めますが、日本に関わるものであれば可です。

Ⅱ) 選択科目（〇コマ数、時間数）・内容

科目名	秋	春	時間数
ビジネス日本語B	○		15
ビジネス日本語A		○	15
日本事情A		○	30
日本事情B	○		30
国語史概論A		○	30
国語学概論B	○		30
なら学		○	30
なら学+（プラス）	○		30
環太平洋くろしお文化論	○		30
日本の美と芸術		○	30
日本の言語と文学		○	30
文化人類学概論		○	30
文化人類学特殊研究	○		30
ジェンダー論入門		○	30
女性リーダー論		○	30
日本文化と地域社会D(1)/(2)	○	○	30

☆指導教員が認めた場合、上記以外の科目を選択科目として受講することも出来ます

3) 研修科目で地域の見学や地域交流等の参加出来る科目及びその具体的な内容

科目名	秋	春	時間数
スポーツ実習C4 (武道：剣道、なぎなた)		○	30
奈良を知る	○		15
留学生インターンシップ	○	○	30
コミュニティ・リサーチ		○	30
国際グループワーク I / II	○	○	15/15

4) 日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容

必須科目と一部選択科目を除き、全て日本人学生とともに学習します。特に、参加型科目の「国際グループワーク I / II」は日本人学生と留学生の共修を目的とした科目です。



⑪ 指導体制

コースの運営は、国際交流センターが文学部言語文化学科日本アジア言語文化コースと連携して行います。担当指導教員は、各留学生の興味の分野に応じて全学より選任します。担当指導教員は修了レポート指導を行います。



■ 宿 舎

① 宿舎数

- ・ 国際交流会館 単身用 36室、
夫婦用・世帯用 各1室
- ・ 国際学生宿舎 単身用 32室

② 宿舎費

【国際交流会館(単身室)】

- ・ 家賃：5,900円/月、
- ・ 退去時清掃費及び光熱水費等：20,000円(入居時)

【国際学生宿舎】

- ・ 家賃：4,700円/月、清掃費：8,000円(退去時)

★どちらの宿舎も共益費、光熱水費が毎月別途必要

※ 宿舎周辺の生活情報、通学時間

宿舎は大学から徒歩5分以内にあり、通学に便利です。最寄り駅から徒歩5分程度で、駅周辺には店も多く、生活にも便利なおところです。



※ 宿舎設備・備品

ベッド、机、イス、本棚、クローゼット、トイレ、バス完備。キッチン、洗濯室は共用。



■ 修了生へのフォローアップ

- ・ メールによる個別相談
- ・ 本学大学院への進学相談

■ 問合せ先

<担当部署>

奈良女子大学国際課留学生係

住所： 〒630-8506
奈良県奈良市北魚屋東町

TEL： +81-742-20-3240 (直通)

FAX： +81-742-20-3309

Email： ryugakusei@cc.nara-wu.ac.jp

<ウェブサイト>

奈良女子大学 留学生のためのサイト：

<http://www.nara-wu.ac.jp/iec/int/ja/index.html>

奈良女子大学：

<http://www.nara-wu.ac.jp/>